



株式会社稜和

会社説明

株式会社稜和（Ryowha Group）は、2016年の設立以来、北海道ニセコエリアを中核として、日本のラグジュアリー観光不動産市場に新たな価値を提示し続けている急成長中の企業です。同社のミッションは、単なる建物の建設や運営ではなく、その土地が持つ本来の美しさと、国際的な水準のサービスを融合させた「究極のライフスタイル」を提案することにあります。

【事業の柱と展開エリア】 同社の主要な活動拠点は、世界中のスキーヤーや富裕層が集まる北海道のニセコ（倶知安町）です。ニセコの中心部に30万平方メートルを超える広大な土地を所有し、大規模な高級リゾート開発を推進しています。また、日本の伝統文化の象徴である京都においても、石堀小路に佇む「無庵（MUAN）」のような、歴史的景観に溶け込む極上のレジデンスを展開しています。

【独創的なプロジェクトと建築へのこだわり】 Ryowha Groupの最大の特徴は、建築に対する深い造詣と美学へのこだわりです。現在進行中の大型プロジェクト「NEW LAND」では、日本を代表する建築家・隈研吾氏を起用。自然界の素材を活かし、周囲の景観と共鳴するその建築スタイルは、同社が掲げる「Nature（自然）」「Aesthetics（美学）」「Rapport（調和）」というスローガンを具現化しています。また、既存の運営施設である「ARCADIA Chalet Niseko」や「KANRINKYO（閑林居）」、そして源泉掛け流しの温泉施設「YUKORO（湯心亭）」など、それぞれのブランドが異なるコンセプトを持ち、多様化するゲストのニーズに応えています。

【国際的な組織文化と将来性】 同社は、多国籍なバックグラウンドを持つスタッフで構成されており、社内公用語レベルの英語が飛び交う非常にグローバルな職場環境です。これは、主要顧客が海外の富裕層であることだけでなく、世界基準のホスピタリティを日本から発信するという強い意志の表れでもあります。近年、日本のインバウンド市場は再び活況を呈しており、特にニセコエリアの不動産価値は世界的に見ても高く評価されています。Ryowha Groupは、この成長市場において、開発から運営までを一気通貫で行う垂直統合型のビジネスモデルを強みとしています。今後はホテルの枠を超え、飲食、エンターテインメント、ウェルネスなど、リゾートライフを彩るあらゆるサービスを包括的に提供する「総合ライフスタイルデベロッパー」としての地位を確立しようとしています。求人広告においては、この圧倒的なスケール感と、世界基準のプロジェクトに携われるエキサイティングな環境を強調することが有効です。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

高級ホテル・別荘（シャレー）の開発および運営、不動産開発、国際観光不動産事業、飲食・娯楽施設の運営

代表取締役

張

設立年

2016年11月

資本金

1,000万円

従業員数

11 - 50人

URL

<https://www.ryowha-group.com/>

オフィス情報

メインオフィス

〒0440089

北海道 虻田郡倶知安町 ニセコひらふ2条1丁目12番地1